

## 生研記者会見報告

9月18日臨時記者会見

### 第1回 東京大学学生発明コンテスト

情報・システム部門

吉川 暢宏助教授発表

9月18日(木曜日)午前10時より、生産技術研究所第1会議室において「東京大学学生発明コンテスト」に関する記者会見があった。記者への説明は、産学連

携委員であり、本企画の運営に直接携わっている1部の吉川暢宏助教授が担当した。このコンテストは東京大学に所属する学生と大学院生を対象に行われるもの

であり、書類審査やプレゼンテーションを通して、工学的な発想を「発明」にすることを学び、知的財産の重要性を知る機会を与える

ことを目的としている。また、教官をはじめとする審査員側においても、発明の良し悪しを判定する人材、所謂「目利き」を育てることも目論んでいる。既に9月19日の新聞に掲載され、記者会見に参加しなかった新聞社からの電話による問合せもあった。本コンテストは、生産技術研究所の産学連携委員会が企画立案し、本所と生産技術研究奨励会との共催で行われる。また、応募用紙は生研のホームページからダウンロードすることができる。今後の広報活動にもよるが、多数の学生が応募し、審査する側が当惑するぐらいに盛況なコンテストになることが望まれる。

(産学連携委員会委員長 畑中 研一)

